

本時（1学年の2／10）

（1）目標

○簡易的な攻防の中から、技のポイントを見つけることができる。（思考力・判断力・表現力等）

（2）展開

時間・分	学習活動	指導上の留意点	学習活動に即した 具体的評価規準	評価方法
7	1. 集合、整列および挨拶をする。健康および服装の確認をする。 2. 本時のねらい、学習内容を理解する。 3. 準備運動を行う。	○出欠確認および健康観察をする。 ○服装を確認する。 上下体育着、シューズ、つめ、ヘアピン、めがね等 ○ねらい、学習内容を、生徒が理解しやすいように、工夫して説明する。 ○本時の目標、学習内容などを記述させる。		
35	4. 基本動作を身につける。（1） 蹲踞姿勢、塵浄水 5. 基本となる技の学習および簡易的な試合を行う。 押し 陣取り相撲 ～グループで～ 6. 基本動作を身につける。（2） 中腰の構え、腰割り 7. 簡易的な試合を行う。 陣取り相撲	○ポイントを確認しながら復習させる。 ○陣取り相撲の前後に必ず立礼をするよう指導する。 ○ポイントを確認し、相手を変えて数回行わせる。 ○自由な押し合いの中で、押しのポイントである「低い姿勢からの押し上げ」に気づくよう、グループごとに話し合うよう、指導する。 ○中腰の構えは、相撲の基本姿勢であることを説明したうえで、適切に手本を示し指導する。中腰の構えを長時間維持すると、足腰に過度の負担がかかることがあるので注意する。 ○腰割りは、中腰の構えを意識しながら上下に動く練習でもあることを説明する。 ※単調な活動になりがちであるので、教員が例示した動きの「間違い探し」や生徒による「誰がうまいかコンテスト」を行うなどして、生徒が関心をもって取り組むことができるように工夫する。 ○陣取り相撲の前後に必ず立礼をするよう指導する。 ○中腰の構えを意識して陣取り相撲（押し合い）を行わせる。 ○頭部がぶつからないように指導する。 ○教員の「始め」の合図で始め、相手を変えて複数回行わせる。	○簡易的な攻防の中から、技のポイントを見つけている。（思考力・判断力・表現力等）	○発言・発表、学習カード
8	8. 整理運動を行う。 9. 本時の評価と次時の課題を整理する。 10. 整列、挨拶、片づけをする。	○簡易的な試合の中で中腰の構えの重要性に気づいていた生徒を称賛する。 ○各自に、本時の学習内容、自己評価、課題、感想を学習カードに記入させる。		

本時（2学年の7／10）

（1）目標

○提示された、動きのポイントやつまずきの事例を参考にして、グループ学習の中で、仲間の課題やできばえを伝えることができる。（思考力・判断力・表現力等）

○相撲の学習に積極的に取り組むことができる。（学びに向かう力・人間性等）

（2）展開

時間・分	学習活動	指導上の留意点	学習活動に即した 具体的評価規準	評価方法
7	<p>1. 集合、整列および挨拶をする。健康および服装・用具の確認をする。</p> <p>2. 本時のねらい、学習内容を理解する。</p> <p>3. 準備運動を行う。</p>	<p>○出欠確認および健康観察をする。</p> <p>○服装の確認、用具の指示をする。 上下体育着、シューズ、つめ、ヘアピン、めがね等 まわし、相撲パンツ・簡易まわしまたは柔道の帯</p> <p>○理解しやすいように、工夫して説明する。</p> <p>○本時の目標、学習内容などを記述させる。</p> <p>○特に、頸部は入念に行わせる。</p>		
35	<p>4. 基本動作を復習する。 中腰の構え、四股、運び足、受け身、簡易的な立ち合い</p> <p>5. 基本となる技とその関連技術を学習する。（グループ学習） 押しとその関連技術 寄りとその関連技術 前さばき 投げとその関連技術</p> <p>6. 簡易的な試合を行う。 試合方式および審判法を学習する。 グループ対抗団体戦</p>	<p>○グループごとに要点を確認しながら行わせる。 反復練習のし方を確認する。</p> <p>○押しグループと寄りグループに分け、それぞれのグループ内で4～5人程度の小グループを編成し、練習させる。</p> <p>○巡回しながら、技のポイントを指導する。また、自主活動や班活動における課題の見つけ方、練習方法の選択のし方などを具体的に提示する。</p> <p>○練習では、技術的な課題やできばえ、課題解決に向けた有効な練習方法の選択等について、互いに助言し合いながら活動するよう指導する。</p> <p>○団体戦、個人戦、トーナメント方式、リーグ戦方式について解説する。</p> <p>○審判法、試合の運営方法等について説明する。</p> <p>○審判、記録係、進行係は、対戦のない班の生徒に交替で行わせる。</p> <p>○安全に配慮し、試合の際には、禁止事項を行わないよう指導する。</p> <p>○自分や仲間の試合をとおして気づいた点や改善すべき点について、アドバイスし合ったり、学習カードに書き留めたりするよう指導する。</p>	<p>○提示された、動きのポイントやつまずきの事例を参考にして、グループ学習の中で、仲間の課題やできばえを伝えている。（思考力・判断力・表現力等）</p> <p>○相撲の学習に積極的に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）</p>	<p>○発言・発表、学習カード</p> <p>○観察</p>
8	<p>7. 整理運動を行う。</p> <p>8. 本時の評価と次時の課題を整理する。</p> <p>9. 整列、挨拶、片づけをする。</p>	<p>○グループ学習で、自分や仲間の課題や有効な練習方法について意見を伝えていた生徒、および試合の行い方やルールについて理解していた生徒を称賛する。</p> <p>○各自に、本時の学習内容、自己評価、課題、感想を学習カードに記入させる。</p>		

本時（3学年の9/10）

（1）目標

- 相手の動きの変化に応じながら、基本となる技や自分に合った技を用いて攻防を展開することができる。（知識・技能）
- 体力、技能、性別等の違いに配慮して、仲間とともに武道を楽しむための活動の方法やその活動を見直す方法を見つけている。（思考力・判断力・表現力等）

（2）展開

時間・分	学習活動	指導上の留意点	学習活動に即した 具体的評価規準	評価方法
7	<p>1. 集合、整列および挨拶をする。健康および服装の確認をする。</p> <p>2. 本時のねらい・学習内容を理解する。</p> <p>3. 準備運動を行う。</p>	<p>○出欠確認および健康観察をする。</p> <p>○服装の確認、用具の指示をする。 つめ、ヘアピン、めがね等 まわしまたは簡易まわし・相撲パンツ</p> <p>○理解しやすいように、工夫して説明する。</p> <p>○本時の目標・学習内容などを記述させる。</p> <p>○準備運動を行わせる。 特に、頸部は入念に行わせる。</p>		
35	<p>4. 基本動作を復習する。 蹲踞姿勢、塵浄水、四股、運び足、受け身、立ち合い</p> <p>5. 試合を行う。 グループ別個人リーグ戦 グループでの話し合い 体格を考慮した団体戦</p>	<p>○グループごとに要点を確認させながら練習させる。</p> <p>○グループ間でなるべく習熟度に偏りが少なくなるように、チーム編成する。</p> <p>○グループ内で、あとに行う団体戦に向けた練習もかねて、個人リーグ戦を行う。</p> <p>○個人リーグ戦終了後、グループで話し合いを持ち、団体戦の布陣を決めたり、作戦を練ったりする。</p> <p>○班対抗の団体戦を行う。</p> <p>○試合では、必ず審判に従うよう指導する。</p> <p>○禁止事項を行わないなど、自主的に安全を管理するよう指導する。</p> <p>○相互に攻防を観察し、評価し合うよう促す。</p> <p>○様々な試合の方法や多様な試合への関わり方（観戦や応援、助言など）を体験することで、自分たちが武道を楽しむための方法に気づくよう促す。</p> <p>○武道の伝統的な考え方を意識しながら試合に臨むこと、また、相手を尊重し、伝統的な礼法・所作を自ら大切にすることを指導する。</p>	<p>○相手の動きの変化に応じながら、基本となる技や自分に合った技を用いて攻防を展開することができる。（知識・技能）</p> <p>○体力、技能、性別等の違いに配慮して、仲間とともに武道を楽しむための活動の方法やその活動を見直す方法を見つけている。（思考力・判断力・表現力等）</p>	<p>○観察</p> <p>○発言、発表、学習カード</p>
8	<p>6. 整理運動を行う。</p> <p>7. 本時の評価と次時の課題を整理する。</p> <p>8. 整列、挨拶、片づけをする。</p>	<p>○試合の中で、相手の動きの変化に応じながら攻防を展開できた生徒、および仲間とともに武道を楽しむための方法を見つけていた生徒を称賛する。</p> <p>○各自に、本時の学習内容、自己評価、課題、感想を学習カードに記入させる。</p>		